

史跡広島城跡石垣カルテ作成マニュアルについて

1 概要

- ・ 史跡広島城跡の石垣カルテ等整備に当たり、使用する用語の定義や観察のポイント、所見などのデータ蓄積の方法について、統一的な基準を定めたもの。
- ・ 文化庁文化財部記念物課監修の「石垣整備のてびき」（2015）に準拠し、文化庁文化資源活用課が公開している「石垣の耐震診断に関する指針・要領（案）」（2023）に示されている内容（特に予備診断部分）も網羅する。
- ・ 広島城跡の石垣に特徴的な部分について、共通認識を持って作業・記録に当たるための作業指針として作成している。

2 経緯

- ・ 令和 5 年 11 月開催の第 1 回石垣部会において、石垣カルテ作成に当たり広島城石垣で特に留意すべき特徴について検討し、マニュアルの作成方針を決定した。
- ・ 石垣部会での協議内容に基づき、事務局において令和 6 年 3 月に「史跡広島城跡石垣カルテ作成マニュアル」を作成、令和 6 年 7 月に、マニュアル及び石垣カルテ様式について石垣部会委員に対し書面照会を実施した。
- ・ 今回はこれら委員の意見を反映するとともに、作成作業の効率化等の視点から、改訂版（案）を作成したものである。

3 主な改訂項目

- ・ 石垣の部位名称や用語の定義等について整理と補足
- ・ 判断基準等に関するガイドライン例について補足

4 改訂後の対応

- ・ 改訂したマニュアルは今年度の調査から適用し、既調査部分については所見を追加する。
- ・ 今後も、調査の進捗等状況に応じて適宜改訂を行い、完成度を高める。